

広報 の み

Nomi City News Letter

8月号

2020 No.187

広報能美



寄り添って、前へ進む—

今月の表紙

ご当地
文字入りメロンで
「がんばれ」

主な
内容

- ・「新しい生活」今年の夏は感染対策を
- ・非常用持ち出し袋に感染症対策グッズをプラスしましょう
- ・第5回九谷ぬり絵コンテストの作品を募集します

「新しい生活」 今年の夏は感染対策を



今年の夏は、新型コロナウイルス感染防止対策をしながら過ごすことが大切です。マスクやエアコンと上手に付き合い、夏を健康に乗り切りましょう。能美市消防本部では、熱中症発生の危険を伴う気温の上昇が予測される場合、防災行政無線による市内放送を実施しています。防災行政無線が放送された日は、特に注意してください。

マスクの着用

▶着用で熱中症リスクが高くなることも

環境省、厚生労働省によると屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合には、マスクをはずすことが熱中症予防のポイントとされています。

また、マスクを着用しているときは、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩することも大切です。



エアコン使用時も換気を

▶定期的な換気を忘れずに

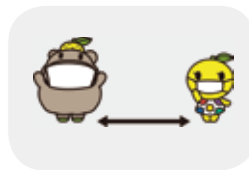
ウイルスは高温多湿の環境下では感染力が弱まる可能性が考えられており、温度調節された室内ではウイルスは衰えることなく感染力を持っていることが予想されます。

よって、熱中症予防としてエアコンを活用することはとても重要ですが、適宜、換気することも大切です。

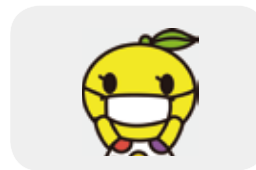


新型コロナウイルス感染症の国内感染者は依然として発生しています。市民の皆さまには、引き続きお1人おひとりが「感染しない、広げない」とのしっかりとした自覚を持ち、日常生活を過ごされるよう、ご協力をお願いいたします。

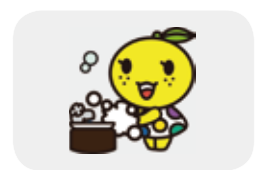
感染防止3つの基本



①身体的距離の確保
できるだけ2m（最低1m）



②マスクの着用



③手洗い（30秒程度）

コロナに負けない！

ご当地文字入りメロンで「がんばれ」

左から、吉川香里代表、井出市長、山下看護部長



7月10日、能美市内でメロンやトマト、葉菜類などを生産している吉川農園から、「がんばれ」の文字入りメロン2個を能美市に寄贈していただきました。このメロンは、吉川農園が昨年からは本格的に販売を開始した「文字入りメロン」の技術をいかして作ったものです。

寄贈された「がんばれ」メロンは、能美市立病院に展示され、病院に勤務する職員の大きな励みとなりました。